



実りの秋、成果を検証し、さらなる成長へ!

～学校で学び 家庭でしつけ 地域ではぐくむ 朝日東小の子～

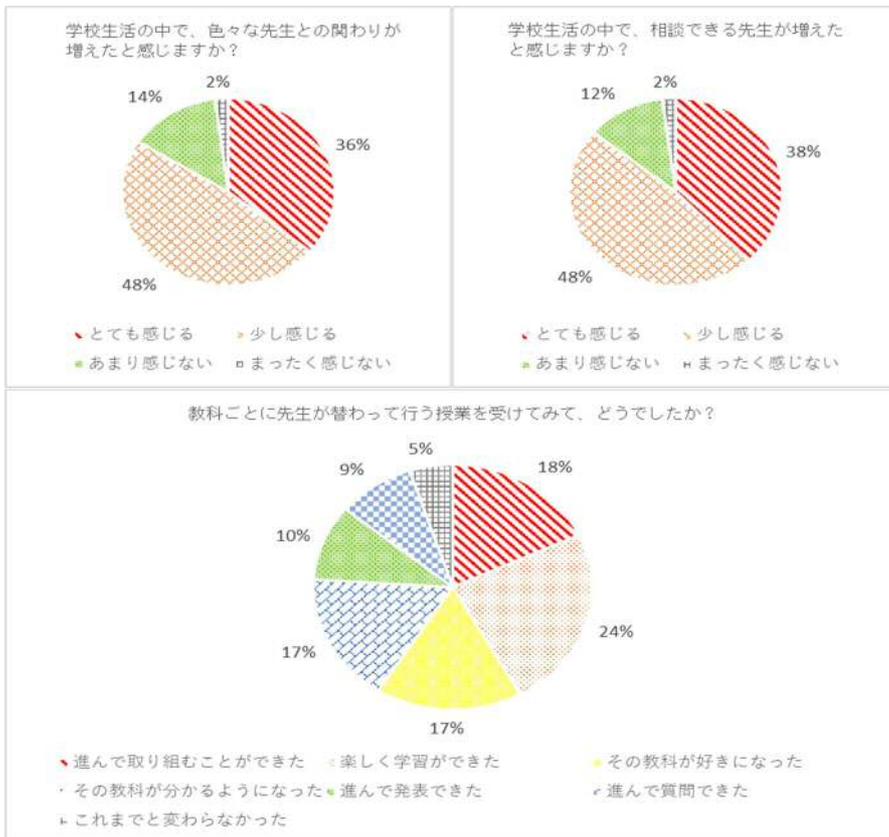


校長 齊藤 敦史

記録的な猛暑もようやく落ち着き、金木犀の香りや鈴虫の鳴き声など秋の訪れを感じさせる季節がやってまいりました。学校では、子どもたちの歌声が響き渡っております。

また、地震からの復興途中にもかかわらず、記録的な大雨等により被災された能登地方の皆様には、心より御見舞いを申し上げます。被災地の皆様の安全と、一日も早い復興、平穏な日常が戻りますことを心より御祈念申し上げます。

さて、昨年度より取組を開始し、今年度からは研究委嘱も受け、一層の推進を図っている「教科担任制」について、子どもたちに成果が見られましたのでお知らせいたします。



左記は、1学期末に子どもたちに実施した調査結果です。この結果から、**学習への意欲や理解**はもとより、担任以外にも多くの教職員との関わりが増え、**学校生活への楽しみや安心感の醸成**に繋がっていることが判明しました。更には、先日発表されましたR6実施の埼玉県学力・学習状況調査の結果、実施したどの学年でも、一年間で『**学力の伸び**』を示した児童が、**学年の半数を超え**、中には、**全体の7割強の児童の成績が向上した**という学年も見られました。改めて、教科担任制は、子どもたちが感じた**感覚的にも**、そして**実際の成績としても**、それぞれ効果が高いことが証明されました。

この結果を受けて(もちろん、課題も出ておりますので、一つ一つ解決しつつ)、

本校では、朝東っ子の更なる成長を願い、今後も教科担任制を推進してまいりたいと思います。

とはいえ、学校は勉強するだけの場ではありません。多くのお友だちと共に、仲良く協力して、様々な経験を積むことにより成長の機会とする貴重な場でもあります。その最も効果的な機会が学校行事です。今月末には朝東っ子音楽会、そして各学年でも、校外学習や様々な体験活動が予定されております。ぜひ、意欲的に参加し、一層の成長を遂げていただきたいと願っております。音楽会当日は、職員一同、皆様のお越しを心よりお待ちしておりますと共に、朝東っ子皆の活躍を願い、全力で応援してまいります。

ご家庭や地域の皆様におかれましては「学校で学び 家庭でしつけ 地域ではぐくむ朝東っ子」の思いを共有していただき、今月も引き続き、本校教育活動へのご理解・ご支援を、どうぞよろしくお願いいたします。